

小児薬物療法認定薬剤師 日本小児臨床薬理学会参加報告
(新規認定のためのレポート)

様式は提出時に PECS にログインしてからダウンロードして取り出します。
よってホームページには掲載していません。

【参加した学会回数・参加年月日】

第 回 (参加年月日 西暦 年 月 日)

【選定したプログラム】

参加した学会のプログラム (講演、シンポジウム、一般演題等) から選定

【選定したプログラムの概略と論点】

選定したプログラムの概略と論点を 400~600 字で記載。自己研鑽の内容を評価するので、感想ではなく論理的に概略を説明すること。

【関連論文の検索と考察】

関連論文を検索し、選定したプログラムと関連論文に対する見解と考察を 400~600 字で記載。論文検索に関しては引用した部分ができるように必ずページ数を記載すること (SIST O2 スタイルに準ずる)。上記と同様に感想ではなく科学的根拠に基づいた論理的な考察を記載すること。

【認定取得後、小児薬物療法認定薬剤師として考えること】

認定取得後、小児薬物療法認定薬剤師として考えていきたいこと、活動していきたいこと、配慮していきたいことなどを 400~600 字で記載。

【参考論文】

上記で検索した論文に加え、その他に参考にした論文を記載。英文はバンクーバー方式 (分からない場合は自身で調べる)、和文は科学技術振興機構が定めた SIST O2 スタイル (科学技術情報流通技術基準) で記載のこと。

なお、電子ジャーナルの場合、識別子となる DOI (Digital Object Identifier) を記載すること。また、Pub Med から文献検索した場合 PMID が付与されるため、その場合は検索ツールと識別子 (ID) の種類を明記すること

<参考 : SIST O2 スタイル>

<https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/12003258/jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST02-2007.pdf>

「である調」で記載し、レポートとして適切な記載表現とすること。